

VII. 博物館総合調査票

博物館総合調査

財団法人 日本博物館協会
会長 竹内 誠

〔回答上の注意〕

※該当するところの番号に○をつけてください。文字や数字を記入していただく質問もあります。

※原則として一つだけに○をつけてください。但し、「複数回答」をお願いするところもあります。質問に指示してありますので、それにしたがってお答えください。

※動物園、植物園等の場合には、以下の質問の「館」を「園」と読み替えてお答えください。

※調査票は、平成20年12月22日（月）までに当協会宛、ご返送くださるようお願いいたします。

〒100-8925 東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館

財団法人 日本博物館協会

TEL : 03-3591-7190 (代) / FAX : 03-3591-7170

◎ [例] にならって、封筒の下の7桁の記号をご記入ください。

区分	番号	A

[例]

区分	番号	A
AA	ア	0100

◎ 館名などをご記入ください。

館名： _____

都道府県名： _____ 電話： _____ () _____

館のURL： _____

本調査について、連絡窓口となってくださる方の所属部署（役職名）、お名前、メール・アドレス、直通電話とFAX（ある場合）をご記入ください。

所属部署（役職名）： _____ お名前： _____

メール・アドレス： _____

直通電話： _____ () _____ FAX： _____ () _____

1. 館の開館年月日について

1-1. 開館年月をお答えください。

[1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成]

() 年 () 月

2. 館の特性について

2-1. どのような場所に位置していますか。最もよくあてはまるものひとつに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 市街地（住宅・商業地域）のなか | 5. 文化ゾーンのなか |
| 2. 工業地域のなか | 6. 田園山林のなか |
| 3. 公園緑地のなか | 7. その他（) |
| 4. 観光地のなか | |

2-2. 貴館では、どのような資料を収蔵・展示していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）また、○をつけた資料のうち、特に力をいれて収蔵・展示している資料がありましたら、その番号に◎をつけてください。

- | | | |
|----------|----------------|------------|
| 1. 考古資料 | 7. 近・現代美術資料 | 13. 産業技術資料 |
| 2. 歴史資料 | 8. 動物資料（生体は除く） | 14. 動物（生体） |
| 3. 民俗資料 | 9. 植物資料（生体は除く） | 15. 植物（生体） |
| 4. 民族資料 | 10. 地学資料 | 16. 建造物 |
| 5. 文学資料 | 11. 天文資料 | 17. その他 |
| 6. 古美術資料 | 12. 理化学資料 | () |

2-3. 貴館として力を入れているのは、次のどの活動ですか。力を入れている順に三番目まで選び、回答欄にその番号を記入してください。

1. 調査研究活動
2. 収集保存活動
3. 展示活動
4. 教育普及活動
5. レクリエーション

	番号
一番、力を入れている活動	
二番目に力を入れている活動	
三番目に力を入れている活動	

3. 館の設置、管理、経営について

3-1. 館の設置者は誰ですか。

- | | |
|--------------------------------------|------------|
| 1. 国 | } → 3-2へ |
| 2. 独立行政法人 | |
| 3. 国立大学法人・大学共同利用機関法人 | |
| 4. 都道府県 | } → 3-1-5へ |
| 5. 市町村 | |
| 6. 財団法人 | |
| 7. 社団法人 | } → 3-2へ |
| 8. 上記, 6, 7以外の公益法人
(学校法人, 宗教法人など) | |
| 9. 民間企業 | |
| 10. 個人 | } → 3-2へ |
| 11. その他 () | |

※設置者が、「4. 都道府県」「5. 市町村」の場合についてうかがいます。

3-1-1. 所管は教育委員会ですか。それとも首長部局（知事部局，市町村長部局）ですか。

1. 教育委員会
2. 首長部局
3. 教育委員会と首長部局との共管

3-1-2. 平成16年度（前回，この調査が実施された年度）以降，今年度（平成20年度）までの間に，所管の変更がありましたか。

1. あった・・・どのような変更ですか。

()

2. なかった

3-1-3. 指定管理者制度が導入されていますか。

1. 導入されている（一部に導入されている場合も含みます）

2. 導入されていない

3. その他（

→ 3-1-3-6（指定管理者制度導入の予定についての質問）へ

※「1. 導入されている」館におうかがいします。

3-1-3-1. 指定管理者になっているのはどのような団体ですか。

1. 自治体の出資法人
2. 公共団体，公共的団体
3. 民間の事業者
4. NPO
5. その他

3-1-3-2. いつから指定管理がなされていますか。

1. 平成16年度
2. 平成17年度
3. 平成18年度
4. 平成19年度
5. 平成20年度

3-1-3-3. 指定管理の期間は何年間ですか。

() 年間

3-1-3-4. 指定管理がなされている業務は，次のどれにあたりますか。

「3. その他」の場合には，館の業務のどの範囲が指定管理されているか，ご記入ください。

1. 学芸を含めた館の全業務
2. 学芸を除く，館の全業務
3. その他

()

3-1-3-5. 「指定管理者制度」の導入は、貴館の活動にどのような影響を及ぼしていますか。自由にご記入ください。

()

※指定管理者制度が「2. 導入されていない」「3. その他」の館におうかがいします。

3-1-3-6. 指定管理者制度について、導入の予定などがありますか。現状をお答えください。

1. 導入が決まっている。
2. 導入が検討されている。
3. 導入の予定はない。
4. 一度、導入されたが、再び、直営となった。
5. その他 ()

※市町村立の館にうかがいます。都道府県立の館は、3-2へ進んでください。

3-1-4. 平成16年度以降、貴館の所在する市町村では、他市町村との合併が行われましたか。

1. 行われた
2. 行われなかった→3-2へ



※合併が「行われた」市町村の館にうかがいます。

3-1-4-1. 合併によって、館に組織・人員上の変化がありましたか。「あった」という場合には、どのような変化であったのかをお教えてください。

1. あった・・・どのような変化ですか。

()

2. なかった

※「6. 財団法人」「7. 社団法人」が設置している館におうかがいします。

3-1-5. 新公益法人制度がスタートしていますが、貴館における新制度への対応状況についてお教えてください。貴館では、この新制度にどの程度、対応されていますか。

1. 新制度による法人へ移行することを決めて、申請の準備をしている
(既に申請した)
2. 新制度による法人へ移行することを決めていないが、申請の準備はしていない
3. 新制度による法人へ移行せず、解散することを決めていない (NPOや任意団体、営利法人に移行する場合があります)
4. どのように対応するか決めていない
5. その他 ()



※「1」「2」の「新制度による法人に移行することを決めている」館にうかがいます。

3-1-5-1. 「公益財団法人・公益社団法人」と「一般財団法人・一般社団法人」のどちらに移行するか、決めていますか。

1. 公益財団法人・公益社団法人に移行すると決めている
2. 一般財団法人・一般社団法人に移行すると決めている
3. どちらに移行するか、決めていない

※すべての館が、お答えください。

3-2. 貴館では、館の目的・使命を、一般の人々にわかりやすいように、パンフレットやポスター、館の「ニュース」やホームページなどで示していますか。

1. ある
2. ない

↓

※「1. ある」場合について、お答えください。

3-2-1. それは、何に示してありますか。

()

※現物をお送りいただける場合には、同封してください。

3-3. 貴館では、館の運営の状況についての評価を実施していますか。次に示す各評価について、実施しているかどうかをお答えください。また、実施している場合には、結果を外部に公表しているかどうかもお答えください。

※お尋ねしている「評価」は、次の条件を満たすものを指しています。

- ①館の業務に位置づけて実施しているもの
- ②館として委員会やワーキンググループなどを設けて、組織的・計画的に実施しているもの
- ③結果を文書としてまとめることを前提に実施しているもの

(注)「設置者による評価(設置者評価)」の状況は、3-4. でおうかがいします。ここでは、館が実施している評価についてお答えください。

1) 自己評価：館の職員が主な評価者となっている評価

- | | | |
|-------------------|----------|------------|
| 1. 定期的に実施している | } → 結果を： | 1. 公表している |
| 2. 定期的ではないが実施している | | 2. 公表していない |
| 3. 実施していない | | |

2) 外部評価：館が主導して実施しているものの、外部の者が主な評価者になっている評価

- | | | |
|-------------------|----------|------------|
| 1. 定期的に実施している | } → 結果を： | 1. 公表している |
| 2. 定期的ではないが実施している | | 2. 公表していない |
| 3. 実施していない | | |

3) 第三者評価：外部の者が評価者となるだけでなく、評価内容を決定したり、評価基準を設定したり、評価に深く関わり、実施を主導する評価

- | | | |
|-------------------|----------|------------|
| 1. 定期的に実施している | } → 結果を： | 1. 公表している |
| 2. 定期的ではないが実施している | | 2. 公表していない |
| 3. 実施していない | | |

3-4. 貴館では、設置者（例：独立行政法人の主務大臣、公立博物館の教育委員会や首長部局、公益法人立の博物館の理事会・評議会等、企業立の博物館の母体企業）による評価（経営評価、行政評価、事業評価等の評価）が行われていますか。

1. 定期的に行われている
2. 定期的ではないが、行われている
3. 行われていない
4. その他（ ）

3-5. 貴館では、関係者や利用者が館の運営に参画できるような組織（博物館協議会など）を設けていますか。

1. 設けている
2. 設けていない



※「1. 設けている」場合について、お答えください。

3-5-1. その組織は、どのような組織ですか。名称も含めてお答えください。

()

4. 組織について

4-1. 職員の数と勤務形態についてうかがいます。

1) 館長について、常勤－非常勤の別をお答えください。

◇勤務形態——→〔 1. 常勤 2. 非常勤 〕

2) 副館長以下の職員数を、常勤－非常勤、学芸系－事務・管理系に分けてお答えください。
また、職員のうち、学芸員資格をもっている人の数を（ ）の中に内数で記入してください。

※該当する職員がない場合には、その欄に「0」をご記入ください。
※（ ）内には、学芸員資格をもっている人の数を内数でご記入ください。

*副館長

	常 勤 () 内：学芸員有資格者 内数	非 常 勤 () 内：学芸員有資格者 内数
副館長	名(名)	名(名)

*館長、副館長以外の職員

※「学芸系職員」と「事務・管理系職員」が明確に区別されていない場合については、次頁にお答えください。

	常 勤 () 内：学芸員有資格者 内数	非 常 勤 () 内：学芸員有資格者 内数
学芸系職員	名(名)	名(名)
事務・管理系職員	名(名)	名(名)

※「学芸系職員」と「事務・管理系職員」が明確に区別されていない場合、次の欄にご記入ください。

	常 勤 ()内：学芸員有資格者 内数	非 常 勤 ()内：学芸員有資格者 内数
学芸・事務 管理系職員	名()名)	名()名)

4-2. 貴館には、上記の常勤・非常勤の職員のほかに、次のような職員がいますか。

- 1) 臨時雇用（パート、アルバイト）の職員
 1. 常にいる
 2. 曜日や時期によって、いる時もある
 3. いない
- 2) 人材派遣会社などからの派遣職員
 1. 常にいる
 2. 曜日や時期によって、いる時もある
 3. いない

4-3. 貴館には、設置者等から派遣されている職員（設置者等から給与が支払われている職員）がいますか。「いる」場合には、人数をお教えてください。

1. いる—————→ () 人
2. いない

4-4. 学芸系の職員についてうかがいます。過去3年間（平成18年度、19年度、20年度）において、貴館では学芸系の職員を新規に採用しましたか。

1. 採用した
2. 採用しなかった→4-5へ

↓

※「1. 採用した」場合について、お答えください。

4-4-1. 採用した人数をお教えてください。

- ◇「学芸員」として採用した人数—————→ () 人
- ◇「学芸員補」として採用した人数—————→ () 人
- ◇その他の「学芸系の職員」として採用した人数→ () 人

4-4-2. **「学芸員」「学芸員補」としての採用があった館にうかがいます。**採用した「学芸員」「学芸員補」の前歴（採用前の職・身分）をお教えてください。複数の「学芸員」「学芸員補」を採用している場合には、その前歴としてあてはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 他館の学芸員・学芸員補
2. 学校（小・中・高等学校）の教員
3. 大学・短大・専門学校の教員
4. 社会教育主事・主事補
5. 図書館の司書・職員
6. 公民館の主事・職員
7. その他、社会教育施設の職員
8. 国・地方公共団体の一般職員
9. 民間の会社員、団体職員
10. 大学の学部生
11. 大学の大学院生
12. その他 ()

3) 学芸系以外の職員を対象にした研修を、館として実施していますか。

1. 定期的を実施している
2. 定期的ではないが、実施している
3. 実施していない
4. 職員は配置されていない

4-9. 貴館では、業務の外注をしていますか。

1. している
2. していない

↓

※「1. している」場合について、お答えください。

4-9-1. どのような業務を外注していますか。外注している業務すべてに○をつけてください。

(複数回答)

1. 一般機械設備の保守・点検
2. コンピューター等情報機器の保守・点検
3. 入力・計算など情報処理に関わる業務
4. 清掃
5. 警備・看視・駐車場管理・安全確保
6. 売札接遇
7. ミュージアム・ショップの経営
8. レストランの経営
9. その他 ()

5. 敷地・建物および設備について

5-1. 貴館の敷地総面積と建物延床面積をお答えください。

1) 敷地総面積	m ²
2) 建物延床面積 ※動物園にあつては飼育舎などを、植物園にあつては温室など含めて、建物の総床面積をお答えください。	m ²

5-2. 館の建物は独立していますか。他の建物の一部ですか。

1. 独立している
2. 他の建物の一部

5-3. 主たる建物が建てられたのは、いつのことですか。

※動・植物園などについては、管理棟が建てられた年をお答えください。

[1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成]

() 年

5-4. 建物の空調設備の有無についてお答えください。

1. すべてに設備されている

2. 一部に設備されている

3. 設備されていない

※「2. 一部に設備されている」場合について、お答えください。

5-4-1. 展示室についての設備状況は、いかがですか。

1. すべてに設備されている

2. 一部に設備されている

5-4-2. 収蔵庫についての設備状況は、いかがですか。

1. すべてに設備されている

2. 一部に設備されている

3. 収蔵庫はない

5-5. 次の設備の有無を教えてください（設備されているのが館の一部のみであっても「ある」と答えてください）。

1) 防犯・防災設備

- ①盗難警報装置—————→ (1. ある 2. ない)
- ②監視カメラ—————→ (1. ある 2. ない)
- ③火災報知器—————→ (1. ある 2. ない)
- ④煙感知器—————→ (1. ある 2. ない)
- ⑤スプリンクラー—————→ (1. ある 2. ない)
- ⑥炭酸ガス, ハロゲンガス消火装置等→ (1. ある 2. ない)
- ⑦免震装置(ケース)—————→ (1. ある 2. ない)
- ⑧救護室—————→ (1. ある 2. ない)
- ⑨常駐の監視・警備員室—————→ (1. ある 2. ない)
- ⑩その他 ()

2) 身障者・高齢者用設備

- ①身障者に対応したエレベーター—————→ (1. ある 2. ない)
- ②車イス—————→ (1. ある 2. ない)
- ③視覚障害者用点字解説パネル—————→ (1. ある 2. ない)
- ④字幕スーパー入り映像—————→ (1. ある 2. ない)
- ⑤その他 ()

3) 乳幼児用設備

- ①乳幼児用休憩室や授乳室など, 乳幼児のための部屋—————→ (1. ある 2. ない)
- ②託児専門員の配置—————→ (1. ある 2. ない)
- ③ベビーベッド—————→ (1. ある 2. ない)
- ④ベビーカー—————→ (1. ある 2. ない)
- ⑤その他 ()

6-2. レストラン、コーヒーショップについてうかがいます。貴館には、レストランやコーヒーショップがありますか。

1. ある 2. ない→6-3へ

↓

※「1. ある」場合についてお答えください。

6-2-1. 何カ所にありますか。

() 個所

6-2-2. 面積と座席数をお教えてください。

※複数個所にある場合には、合計を記入してください。

() m²

() 席

※以下、複数個所にある場合には、最も中心的な施設について答えてください。

6-2-3. どのようにして経営されていますか。

1. 館が直接経営している
2. 経営を委託している
3. 場所を貸しているだけ
4. その他 ()

6-2-4. 利用者は、入館者のみですか。それとも、誰でも利用できるようになっていますか。

1. 入館者のみ
2. 誰でも利用できるようになっている。

6-3. 貴館には、学校などの団体が、弁当を食べることのできる部屋がありますか。

1. ある 2. ない

↓

※「1. ある」場合についてお答えください。

◇一度に、何人くらいが利用できる部屋ですか。

※複数個所にある場合には、合計を記入してください。

約 () 人

6-4. 駐車場はありますか。

1. 専用の駐車場がある
2. 他の施設等との共用の駐車場がある
3. ない

7. 開館状況について

7-1. 年間開館日数をお答えください。

1. 50日未満
2. 50 ～ 99日
3. 100～ 149日
4. 150～ 199日
5. 200～ 249日
6. 250～ 299日
7. 300～ 324日
8. 325日以上

8-1-2. 料金の割引や無料の制度についてうかがいます。次のそれぞれについて、何らかの措置をしているかどうかをお答えください。

1) 幼児に対して

(1. 割引をしている 2. 無料にしている 3. していない)

2) 小・中学生に対して

(1. 割引をしている 2. 無料にしている 3. していない)

3) 高齢者に対して

(1. 割引をしている 2. 無料にしている 3. していない)

4) 身体障害者に対して

(1. 割引をしている 2. 無料にしている 3. していない)

5) 学校の授業・行事等での利用に対して

(1. 割引をしている 2. 無料にしている 3. していない)

6) 学校5日制に対応した措置として

(1. 割引をしている 2. 無料にしている 3. していない)

7) 「子どもの日」など、日を決めての措置として

(1. 割引をしている 2. 無料にしている 3. していない)

8) 一般の団体入館者に対して

(1. 割引をしている 2. 無料にしている 3. していない)

9) その他、割引や無料の制度がありましたら、「割引」「無料」の別も含めて、ご記入ください。

① []

(1. 割引をしている 2. 無料にしている)

② []

(1. 割引をしている 2. 無料にしている)

③ []

(1. 割引をしている 2. 無料にしている)

④ []

(1. 割引をしている 2. 無料にしている)

8-1-3. 上記の質問に補足してうかがいます。1)～8)にあげた割引措置、無料措置は来館者すべてに対するものですか。それとも、館が所在する地域、市町村の住民に対する措置ですか。「割引」にせよ、「無料」にせよ、館が所在する市町村の住民に限っているような措置がありましたら、その番号をご記入ください。

☆所在する市町村の住民に限っている措置

※「8-1-2」の1)～8)の番号をご記入ください。

() () () ()

() () () ()

10. 資料について

10-1. 貴館の収蔵資料は、何点（何件）ですか。「人文系資料」と「自然系資料」に分けてお答えください。

* 人文系資料：考古，歴史，民俗，民族，文学，古美術，近・現代美術，建造物等に関する資料

※人文系資料については、原則として「点」数でご記入ください。点数で記入できない場合（たとえば、〇〇家文書一式など）については、「件」数で記入してください。なお、「件数」と「点数」のどちらで数えたかがわかるように「点」あるは「件」に○をつけておいてください。

* 自然系資料：動物，植物，地学，天文，理化学，産業技術等に関する資料

※自然系資料については、原則として「点数」でご記入ください。「点数」で記入できないものについては、適切な数え方をした上で、欄のなかに「単位」を記入しておいてください。

区 分	人文系資料	自然系資料
資 料 数	点 件	点

10-2. 貴館には、「二次資料」として、以下にあげるものが何点ありますか。

◇図書資料……………（ ）点

◇映像資料……………（ ）点

10-3. 貴館には、指定・登録の有形文化財，天然記念物，あるいは「種の保存法」が規定する「希少野生動植物種」が，全部で何件（点・種）ありますか。次の区分ごとにお答えください。

	有形文化財	天然記念物 (希少野生動植物種)
国の <u>指定物件</u>	件 点	動物： 種 植物： 種 その他：
国の <u>登録物件</u>	件 点	
県の指定物件	件 点	動物： 種 植物： 種 その他：
市町村の指定物件	件 点	動物： 種 植物： 種 その他：
希少野生動植物種		動物： 種 植物： 種 その他：

※各々，該当する単位に○をつけたり付記したりして，単位を明示してください。

※各々，「ない」場合には，「なし」と明記してください。

10-4. 収蔵資料のうち、常設展、特別・企画展を問わず、展示実績のある資料は、どのくらいの割合ですか。パーセントで記入してください。

◇収蔵資料全体の（ ）パーセントくらい

10-5. 平成19年度の資料購入予算は、どの位でしたか。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 予算はなかった。 | 5. 1,000万円以上, 3,000万円未満 |
| 2. 100万円未満 | 6. 3,000万円以上, 5,000万円未満 |
| 3. 100万円以上, 500万円未満 | 7. 5,000万円以上, 1億円未満 |
| 4. 500万円以上, 1,000万円未満 | 8. 1億円以上 |

10-6. 収蔵庫の状況についてうかがいます。収蔵庫のどの位の割合が、資料の収蔵のために用いられていますか。

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1. 3割以下 | 4. 7割から9割程度 |
| 2. 3割から5割程度 | 5. ほぼ、満杯の状態 |
| 3. 5割から7割程度 | 6. 収蔵庫に入りきれない資料がある |

10-7. 「資料台帳」についてうかがいます。

1) 「資料台帳」に記載されているのは、貴館が所蔵する資料のうちのどのくらいの部分ですか。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. ほとんどすべて | 4. 4分の1程度 |
| 2. 4分の3程度 | 5. ほんの少し |
| 3. 半分程度 | |

2) 電子メディアにデータベース化された「資料台帳」がありますか。「ある」場合には、どのくらいの割合の資料がそれに収録されているかも答えてください。

- | | |
|--------------|-------|
| <u>1. ある</u> | 2. ない |
|--------------|-------|

↓

※「1. ある」という場合についてお答えください。

◇どのくらいの資料が収録されていますか。

- | |
|------------|
| 1. ほとんどすべて |
| 2. 4分の3程度 |
| 3. 半分程度 |
| 4. 4分の1程度 |
| 5. ほんの少し |

10-8. 「資料目録」についてうかがいます。貴館には、次にあげる「資料目録」がありますか。

「ある」場合には、それが印刷刊行されているかどうか、また、販売されているかどうかをお答えください。

1) すべての資料を記載した「資料目録」

- | | |
|--------------|-------|
| <u>1. ある</u> | 2. ない |
|--------------|-------|

↓

※「1. ある」という場合についてお答えください。

◇印刷刊行されていますか

- | | |
|-----------------|-----------|
| <u>1. されている</u> | 2. されていない |
|-----------------|-----------|

↓

◇販売されていますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. されている | 2. されていない |
|----------|-----------|

2) 資料の一部を記載した「資料目録」

1. ある 2. ない

↓

※「1. ある」という場合についてお答えください。

◇印刷刊行されていますか

1. されている 2. されていない

↓

◇販売されていますか。

1. されている 2. されていない

11. 展示について

11-1. 常設展示の更新についてうかがいます。開館からこれまでに展示の大半を入れ換えるような大規模な更新（リニューアル）を実施していますか。

1. 実施している 2. 実施していない

↓

※「1. 実施している」場合について、お答えください。

11-1-1. これまで何回、更新をしましたか。また、最後に更新をしたのはいつですか。

() 回

◇最後の更新は→ [1. 明治 2. 大正 3. 昭和・4. 平成]

() 年

11-2. 大規模な更新の他に、どのようなやり方で展示の改修・更新をしていますか。次の3点について、「はい」か「いいえ」で教えてください。

1) 計画的に何年かおきに、ある程度の改修・更新をしている

1. はい 2. いいえ

2) 機会があったとき、ある程度の改修・更新をしている

1. はい 2. いいえ

3) 日常的に、その都度、できるところを改修・更新している

1. はい 2. いいえ

11-3. 特別展を実施していますか。

1. 実施している 2. 実施していない→11-4へ

↓

※「1. 実施している」場合について、お答えください。

11-3-1. どのくらいの割合で実施していますか。

1. 数年に1度→何年に1度くらいですか () 年に1度

2. 年に数回→1年に何回くらいですか 1年に () 回

11-3-2. 特別展の開催日数は、1年で何日くらいになりますか。平成19年度について、その日数をご記入ください。

◇特別展年間開催日数 平成19年度 () 日

11-3-3. 特別展は、貴館単独で開催することが多いですか。それとも、どこか他の館と共催で開催することが多いですか。

1. 単独で開催することが多い

2. どちらともいえない

3. 他の館等と共催することが多い

11-4. 展示に対する解説についてうかがいます。展示には、次のものが用意されていますか。

※用意されている展示が一部であったとしても「ある」にお答えください。

*** 日本語の・・・**

- ①館内・展示案内パンフレット————→ (1. ある 2. ない)
- ②解説シート————→ (1. ある 2. ない)
- ③スポット解説————→ (1. ある 2. ない)
- ④音声ガイド (ガイド・レコー) ———→ (1. ある 2. ない)
- ⑤ガイド・ツアー————→ (1. ある 2. ない)

*** 外国語の・・・**

- ⑥館内・展示案内パンフレット————→ (1. ある 2. ない)
- ⑦解説シート————→ (1. ある 2. ない)
- ⑧スポット解説————→ (1. ある 2. ない)
- ⑨音声ガイド (ガイド・レコー) ———→ (1. ある 2. ない)
- ⑩ガイド・ツアー————→ (1. ある 2. ない)
- ⑪ラベル, キャプション類————→ (1. ある 2. ない)

※⑥～⑪の「外国語による解説」が、何か一つでもある場合にお答えください。

11-4-1. 解説で使用している外国語は何ですか。すべてに○をつけてください。(複数回答)

- 1. 英語
- 2. ハングル
- 3. 中国語
- 4. その他 ()

11-5. 貴館では、展示室内に、常駐、もしくはそれに近い形で配置されている展示解説員がいますか。

- 1. いる 2. いない

※「1. いる」場合について、お答えください。

11-5-1. それは、どのような人ですか。あてはまる人すべてに○をつけてください。(複数回答)

- 1. 常勤の職員
- 2. 非常勤の職員
- 3. ボランティア
- 4. 人材派遣会社の派遣社員
- 5. その他 ()

11-6. 入館者に展示資料の説明やレファレンスなど、資料に関する情報を提供するための専用の施設・設備 (受付など別の機能をもった施設・設備は除く) についてうかがいます。それぞれについて「はい」か「いいえ」で答えてください。

*** 入館者に資料に関する情報を提供するために・・・**

- 1) 専用の部屋やコーナーがある————→ (1. はい 2. いいえ)
- 2) 専門の館員がいて対応している————→ (1. はい 2. いいえ)
- 3) 入館者自身が使えるコンピューター端末がある→ (1. はい 2. いいえ)
- 4) 入館者自身でコンピューターを使った資料検索ができるようになっている
————→ (1. はい 2. いいえ)
- 5) 入館者が利用できる図書室がある————→ (1. はい 2. いいえ)

12. 教育普及活動について

12-1. 平成19年度中に行った教育普及活動について、その回数、延参加者数、対象者（あてはまるものすべてに○）を、次の区分にしたがってお答えください。

活動内容	平成19年度中に実施の活動		
	回数	延参加者数	対象者（あてはまるものすべてに○）
1) 講演会 シンポジウム*	回	人	1. 小・中学生 3. 親子 2. 一般 4. その他（ ）
2) 講座**	回	人	1. 小・中学生 3. 親子 2. 一般 4. その他（ ）
3) 講習会*** 工作教室	回	人	1. 小・中学生 3. 親子 2. 一般 4. その他（ ）
4) 映画会	回	人	1. 小・中学生 3. 親子 2. 一般 4. その他（ ）
5) 自然観察会 見学会等	回	人	1. 小・中学生 3. 親子 2. 一般 4. その他（ ）
6) その他	回	人	1. 小・中学生 3. 親子 2. 一般 4. その他（ ）

注) * : 「講演会・シンポジウム」；1回限りの企画として単発的に行われるもの

** : 「講座」；何回かにわたって「続きもの」として行われるもの

*** : 「講習会・工作教室」；実験や実習などをまじえて行われるもの

※「行わなかった」場合には、回数の欄に「なし」とご記入ください。

12-2. 貴館では、移動博物館を実施していますか。平成19年度中に実施した回数をお答えください。また、その対象をお教えてください。

1. 実施している

2. 実施していない



※「1. 実施している」場合について、お答えください。

12-2-1. 平成19年度実施回数は、何回ですか。

() 回

12-2-2. 対象はどこですか。対象となった機関等、すべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 学校

2. 公民館や図書館など社会教育施設

3. 地域の組織や団体

4. その他 ()

12-3. 貴館には、教育普及活動を担当する部課係・担当者が配置されていますか。

1. 教育普及活動のみを担当する専門の部課係が置かれている

2. 教育普及活動を兼担する部課係が置かれている

3. 部課係として設置されていないが、担当者が決まっている

4. 担当者も決まっていない

13. 広報・出版活動について

13-1. 館の紹介や教育普及活動の案内など、館としての広報活動をどのようにして行っていますか。次にあげるそれぞれの活動について、行っているかどうかをお答えください。

- 1) 学校に対するポスター，ちらしの配布——→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 2) 学校に出かけて行つての説明————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 3) 公民館など社会教育施設へのポスター，ちらしの配布
————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 4) 公民館など社会教育施設へ出かけて行つての説明
————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 5) 老人会，婦人会など各種団体へのポスター，ちらしの配布
————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 6) 老人会，婦人会など各種団体に出かけて行つての説明
————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 7) 自治体の広報誌への掲載 —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 8) 個人へのダイレクト・メール —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 9) 新聞への掲載 —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 10) テレビによる放映 —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 11) ラジオでの放送 —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 12) 車内広告 —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 13) 雑誌への掲載 —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 14) ホームページによる広報 —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 15) 電子メールを使った広報 —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)
- 16) その他 () —————→ (1. 行っている 2. 行っていない)

13-2. 貴館では，次のものを作成・刊行していますか。

※発行者が友の会などの別組織であっても，貴館の編集になるものであれば，これに含めて答えてください。

[刊行・作成]

- 1) ガイドブック ①一般用————→ (1. している 2. していない)
②教師用————→ (1. している 2. していない)
③小・中学生用————→ (1. している 2. していない)
- 2) 図録 ①常設展図録————→ (1. している 2. していない)
②特別展図録————→ (1. している 2. していない)
- 3) 「ニュース」等の普及誌————→ (1. している 2. していない)
- 4) 館報・年報————→ (1. している 2. していない)
- 5) 研究紀要————→ (1. している 2. していない)
(研究論文が掲載された館報・年報を含む)
- 6) ビデオ，DVDなど映像ソフト————→ (1. している 2. していない)
(展示のためのもの以外の一般頒布用のもの)
- 7) その他 ()

14. 後援会・協力会について

14-1. 貴館には、館の運営を財政的に援助したり、館の活動を支援してくれたりするような組織（後援会、協力会等 「15. 友の会」は除きます）がありますか。

1. ある 2. ない→15へ



※「1. ある」場合について、お答えください。

14-1-1. 会員の数はどのくらいですか。

※会が複数ある場合は、すべての合計を記入してください。

◇個人会員（ ）人

◇団体会員（ ）団体

14-1-2. どのような援助・協力を受けていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

1. 運営経費の援助
2. 資料収集に対する援助・協力
3. 教育普及活動に対する援助・協力
4. 研究活動に対する援助・協力
5. 広報活動に対する援助・協力
6. その他（ ）

15. 友の会について

15-1. 貴館には、友の会がありますか。

1. ある 2. ない→16へ



※「ある」場合について、お答えください。

15-1-1. 会員の数、および会費はどのくらいですか。

◇個人会員 （ ）人 会費 年（ ）円

◇家族会員 （ ）家族 会費 年（ ）円

◇団体会員 （ ）件 会費 年（ ）円

（学校や会社単位の会員）

◇その他の区分による会員

（ ）件 会費 年（ ）円

15-1-2. どのような活動をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

その他の活動がある場合には所定の欄に、ご記入ください。

1. 博物館の行事への協力 → 具体的に
2. 会報の発行
3. 学習会の開催
4. その他（どんな活動ですか）

15-1-3. 会員には、どのような特典がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 平常展への無料又は割引入館
2. 特別展への無料又は割引入館
3. ミュージアム・ショップ販売品の割引
4. 会報の受領
5. 館の行事への優先参加
6. 館の施設・設備の優先利用
7. その他 ()

16. ボランティアについて

16-1. 貴館では、ボランティアを受け入れていますか。

1. いる 2. いない→17へ



※「1. いる」場合についてお答えください。

16-1-1. ボランティアを受け入れるようになったのはいつからですか。

1. 昭和
 2. 平成
- () 年度から

16-1-2. ボランティアを受け入れる際の基準を定めていますか。定めている場合、その基準についてもお答えください。

1. 定めている 2. 定めていない



※「1. 定めている」場合について、お答えください。

◇基準としているのは、どのような事柄ですか。基準に含まれている事柄すべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 年齢
2. 居住地や勤務地
3. 「友の会」の会員であること
4. 講習会に参加していること
5. ある程度の専門的な知識や経験を有していること
6. 一定の期間、または期日、活動できること
7. 活動に対して熱意をもっていること
8. その他 ()

16-1-3. ボランティアとして何人の方が活動されていますか。

◇男性 () 名 女性 () 名

◇そのうち、



- | | | |
|-----------|----------|----------|
| ・学生生徒は | 男性 () 名 | 女性 () 名 |
| ・60歳以上の方は | 男性 () 名 | 女性 () 名 |

16-1-4. ボランティアの活動状況についてうかがいます。平均して、一人の人がどのくらいの割合でボランティアをしていることになりますか。おおよそのところを教えてください。
◇一人の人の活動回数は、平均すると……

1. 週3回以上
2. 週2回程度
3. 週1回程度
4. 2週間に1回程度
5. 月1回程度
6. 月1回より少ない

16-1-5. 貴館では、ボランティアがどのような活動をしていますか。ボランティアがしていることのすべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 学芸業務の補助(展示の作業, 資料の整理など)
2. 来館者接遇の補助(展示の看視, 受付, 身障者の介添えなど)
3. 博物館付帯活動(イベントの運営, 「友の会」の業務, 広報活動など)
4. 入館者に対する案内, 説明, 解説(展示ガイドなど)
5. 環境整備(館内外の清掃, 館内の美化など)
6. 事務補助(一般事務の補助, 刊行物の発送作業など)
7. その他()

16-1-6. ボランティアに対して、次のものを支給していますか。支給しているものすべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 交通費
2. 食事(現物)あるいは食費
3. ユニフォーム(貸与を含む)
4. その他()

16-1-7. ボランティア保険に加入していますか。加入している場合、その費用は館が負担していますか。それとも本人の負担ですか。

1. 加入している 2. 加入していない

↓

◇「1. 加入している」場合に、費用の負担は・・・

1. 館の負担
2. 本人の負担
3. 館と本人の負担
4. その他()

16-1-8. 館としてボランティアの養成・研修を実施していますか。受入れ前の養成研修, 受入れ後の研修に分けてお答えください。

1) 受入れ前の養成研修

1. している 2. していない

2) 受入れ後の研修

1. している 2. していない

17-2. 外国の博物館、動・水・植物園等との間で、定期的な交流を実施していますか。

1. 実施している

2. 実施していない→17-3へ



※「1. 実施している」場合についてお答えください。

17-2-1. 交流先の博物館、動・水・植物園は、どこの地域にある館（園）ですか。次にあげる地域のうち、交流先のある地域すべてに○をつけてください。

(複数回答)

1. ヨーロッパ
2. アフリカ
3. アジア
4. オセアニア
5. 北アメリカ
6. 南アメリカ (中央アメリカを含む)

17-2-2. どのような形態で交流をしていますか。次にあげるうち、貴館がとっている形態のすべてに○をつけてください。 (複数回答)

1. 館同士の協定を結んで交流している
2. 所在する町同士が友好都市となっていて、そのために交流している
3. 協定は結んでいないが、実質的に館と館の関係でもって交流している
4. その他 ()

17-3. 大学や研究機関、研究団体との交流を実施していますか。

1. 日常的に実施している

2. 特別展などで、不定期に実施している

3. 実施していない→17-4へ



※「1. 日常的に実施している」「2. 不定期に実施している」場合にお答えください。

17-3-1. 交流の相手は大学ですか。研究機関ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 (複数回答) 研究団体については名称をご記入ください。

1. 大学
2. 研究機関
3. 研究団体→ (名称 :)
4. その他

17-3-2. 具体的にどのような交流をしていますか。次のうち実施しているものすべてに○をつけてください。 (複数回答)

1. 専門的助言の依頼
2. 資料調査の依頼・受託
3. 資料の貸借
4. 共同研究の実施
5. 学芸員の派遣／研究者の受入れ
6. 行事・催事の共催
7. その他 ()

17-4. 学校との連携や学校教育との関係についてお聞きします。貴館では、次のことがあったり、行われたりしていますか。

※小・中・高等学校段階の学校あるいは学校教育を念頭に答えてください。

- 1) 遠足や修学旅行等の行事として、学校が団体で来館すること
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 2) 授業の一環として児童や生徒が来館すること
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 3) 職場体験の一環として、児童・生徒が来館すること。
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 4) 学芸員が博物館で学校の児童や生徒を指導すること
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 5) 学芸員が学校に出向いて児童や生徒を指導すること
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 6) 教師に対して、来館のための事前のオリエンテーションをすること
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 7) 教員対象の講座や講習会を開くこと
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 8) 教育委員会等が行う教員研修と連携して館が事業・活動を行うこと
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 9) 学校に資料や図書を貸し出すこと
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 10) 特定の学校といっしょに博物館を利用した教育実践の研究をすること
1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 11) 学校5日制によって休みになった土曜日に対応する事業をすること
1. よくある 2. 時々ある 3. ない

↓

↓

※「1. よくある」「2. 時々ある」館にうかがいます。

◇どのような対応をしていますか。

()

17-5. 学校との連携を行う担当者が配置されていますか。

1. 専任の担当者が配置されている
2. 兼務の担当者が配置されている
3. 配置されていない

17-6. 学校向けの教育プログラムを、館独自に作成していますか。作成しているものすべてに○をつけてください。(複数回答)

1. 常設展に合わせた教育プログラム
2. 特別展や企画展に合わせた教育プログラム
3. 「学習指導要領」に沿った教育プログラム
4. 「総合的な学習」を念頭においた教育プログラム
5. 教員を対象にした教育プログラム
6. その他 ()

- 7) 地元の企業・業者・事業所などがつくる団体（商店会，商工会，商工会議所，農協など）と協賛・協力し合って事業・活動を行うこと
 1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 8) 町づくりや町の活性化を目的に行政や市民などが作っている団体に協力して事業・活動を行うこと
 1. よくある 2. 時々ある 3. ない
- 9) 観光協会，旅行者などと連携・タイアップすること
 1. よくある 2. 時々ある 3. ない

17-10. 次に，NPOとの関係についてうかがいます。貴館には，連携・協力・交流関係にあるNPOがありますか。指定管理者になって館の運営にあたっているNPOは除いてお答えください。

1. ある 2. ない→18へ

↓

※「1. ある」という館におうかがいします。

17-10-1. 貴館とNPOとの連携・協力・交流は，どのようなものですか。あてはまるものすべてに○を付けてください。（複数回答）

1. 友の会がNPOになっている
 2. ボランティアの会がNPOになっている
 3. 協力会がNPOになっている
 4. NPOからボランティアが派遣されてきている
 5. NPOと共同して展覧会を企画・開催している
 6. NPOと共同して調査研究を行っている
 7. NPOがミュージアム・ショップやレストラン・コーヒーショップ等の事業を行っている
 8. NPOが館の運営・経営のコンサルテーション等を行っている
 9. その他（ ）

18. 研修員・実習生等の受入れについて

18-1. 貴館では，研修員や実習生を受け入れていますか。

- 1) 国内の研修員
 1. よく受け入れている 2. 時々受け入れている 3. 受け入れていない
- 2) 外国の研修員
 1. よく受け入れている 2. 時々受け入れている 3. 受け入れていない
- 3) 学芸員資格取得のための実習生（博物館実習）
 1. よく受け入れている 2. 時々受け入れている 3. 受け入れていない

↓

↓

※「1. よく受け入れている」「2. 時々受け入れている」館にうかがいます。

◇年間，何人くらい受け入れていますか （ ）人

◇貴館で設定している実習期間は，どのくらいの長さですか。1週間以外の場合には，日数を（ ）の中に記入してください。

1. 1週間より短い→（ ）日
 2. 1週間
 3. 1週間より長い→（ ）日

- 4) 研究の指導を希望する大学生あるいは大学院生
 1. よく受け入れている 2. 時々受け入れている 3. 受け入っていない
- 5) インターン・シップの大学生や大学院生
 1. よく受け入れている 2. 時々受け入れている 3. 受け入っていない
- 6) 研修を希望する学校の教員
 1. よく受け入れている 2. 時々受け入れている 3. 受け入っていない

19. 収支の状況について

19-1. 平成19年度の館の総収入の額は、設置者からの財政支援（歳出予算、運営委託費、補助金等）などを含め、すべて合わせてどのくらいになりますか。

そのうち、入館料による収入はどれだけですか。

また、ミュージアム・ショップやレストラン、コーヒーショップの売り上げ、施設の賃貸料等、入館料のほかに館で稼得している収入はどれだけですか。

※千円以上の数字を口のなかにご記入ください。

※「0」円の場合は、「なし」とご記入ください。

◇館の収入総額は、設置者からの財政支援（歳出予算、運営委託費、補助金等）などを含め、すべて合わせて……

, , , 000円

内、入館料による収入は……

, , , 000円

内、ショップの売上、施設の賃貸料等、入館料以外に館が稼得している収入は……

, , , 000円

19-2. 平成19年度の館の歳出（支出／経常経費）はどのくらいですか。事業費、管理費、人件費に分けて、おおよその額をご記入ください。

※千円以上の数字をご記入ください。

※「0」円の場合は、「なし」とご記入ください。

1) 事業費 , , , 000円

2) 管理費 , , , 000円

3) 人件費 , , , 000円

* 「1) 事業費」に「人件費」が含まれている場合には、「3) 人件費」は、記入しなくて結構です。「管理費」に含まれている場合には、分けて記入してください。

- 19-3. 館の平成19年度の総予算は、平成15年度と比べて増えていますか。減っていますか。
1. 増えている→何%くらいの増加ですか→()%の増
 2. 変わらない
 3. 減っている→何%くらいの減少ですか→()%の減

- 19-4. 貴館には、特別基金制度（特別の資料を購入したり、建物を新築したり、館の資産取得にあてる基金制度）がありますか。
1. ある
 2. ない

20. コンプライアンス、危機管理、情報の保護・管理について

- 20-1. 法令・倫理遵守に関する取り組みについておうかがいします。
- 1) 貴館では、館の活動に関わる法令・条例・条約をすぐに参照できる状態で備えていますか。
 1. 備えている
 2. 備えていない
 - 2) 貴館では、「ICOM（国際博物館会議）倫理規程」を周知するような取り組み（研修で取り上げたり、職員に配布したりする取り組み）をしていますか。
 1. している
 2. していない
- 20-2. 危機管理に関わる貴館の取り組みについてうかがいます。それぞれについて、お答えください。
- 1) 「危機管理マニュアル」を整備していますか。
 1. 整備している
 2. 整備していない
 - 2) 防災・防犯訓練を実施していますか。
 1. 定期的を実施している
 2. 定期的ではないが、実施している
 3. 実施していない
 - 3) 救急・救命訓練を実施していますか。
 1. 定期的を実施している
 2. 定期的ではないが、実施している
 3. 実施していない
 - 4) 館の責任で来館者等の第三者に損害を与えてしまった場合の保険（施設賠償責任保障保険）に、館として加入していますか。
 1. 加入している
 2. 加入していない
 - 5) 館内で来館者がケガをしたり死亡したりした場合の保険（来館者傷害保障保険）に、館として加入していますか。
 1. 加入している
 2. 加入していない
- 20-3. 館が保有する情報等の保護の方針や取り扱いの規定についてうかがいます。それぞれについて、お答えください。
- 1) 友の会やボランティアの名簿、入館者情報など、館が保有する「個人情報」について、保護の方針や取り扱いの諸規定を定めていますか。
 1. 定めている
 2. 定めていない

- 2) 収蔵資料のデータベースなど、館が保有する「資料のデジタル情報」について、保護の方針や取り扱いの規定を定めていますか。
1. 定めている
 2. 定めていない
- 3) 館が所蔵する資料や発行する著作物に関わる知的財産権について、保護の方針や取り扱いの諸規定を定めていますか。
1. 定めている
 2. 定めていない

- 20-4. 館のコンピューターについて、ウィルスの感染防止、外部からの侵入防止等の措置をとっていますか。
1. すべてのコンピューターを、館としてまとめて措置している
 2. すべてのコンピューターについて、個別に措置している
 3. 一部に、措置されていないコンピューターがある
 4. 状況を把握していない

21. 貴館の抱える問題について

- 21-1. 次にあげる問題は、貴館にどの程度、あてはまりますか。それぞれについて、あてはまる
ところの番号に○をつけてください。

※回答は、記入して下さる方の個人的な印象で構いません。

◇次のことは <u>貴館</u> に……	す ご く	あ て は ま る	ま あ あ て は ま る	あ ま り あ て は ま ら な い	ま っ た く あ て は ま ら な い
1. 入館者が減っている。	1	2	3	4	
2. 館の特色がうまく出せていない。	1	2	3	4	
3. 市民のニーズに応えられていない。	1	2	3	4	
4. 地域との関係が希薄である。	1	2	3	4	
5. 学術研究にかたよっている。	1	2	3	4	
6. 教育普及にかたよっている。	1	2	3	4	
7. 観光にかたよっている。	1	2	3	4	
8. 施設・建物が手狭である。	1	2	3	4	
9. 施設・建物が老朽化している。	1	2	3	4	
10. 新たな資料を入手しにくくなっている。	1	2	3	4	
11. 未整理の資料がたくさんある。	1	2	3	4	
12. 資料をよい状態で保存することが難しくなっている。	1	2	3	4	
13. 常設展示の更新がなされていない。	1	2	3	4	
14. I・T（情報通信技術）を利用した新しい展示方法が導入されていない。	1	2	3	4	
15. 体験的な展示が導入されていない。	1	2	3	4	

◇次のことは貴館に……	す ご く	あ て は ま る	ま あ	あ て は ま る	あ ま り	あ て は ま ら な い	ま っ た く	あ て は ま ら な い
16. 特別展・企画展がなかなか開けない。	1		2		3		4	
17. ミュージアム・ショップやレストランなど、付帯設備が不十分。	1		2		3		4	
18. 高齢者や障害者に対する対応が不十分。	1		2		3		4	
19. 駐車場が不足している。	1		2		3		4	
20. 防災上の不安を抱えている。	1		2		3		4	
21. 設置者側に博物館が理解されていない。	1		2		3		4	
22. 館の管理・運営をめぐって、設置者と館との間の連絡調整がうまくなされていない。	1		2		3		4	
23. 職員の数が不足している。	1		2		3		4	
24. 学芸員が力量を生かせていない。	1		2		3		4	
25. 職員の研修が不足している。	1		2		3		4	
26. 業務委託に関するトラブルが多い。	1		2		3		4	
27. 他の館との交流が少ない。	1		2		3		4	
28. 学校教育との連携が不足している。	1		2		3		4	
29. 大学や研究機関との連携が不足している。	1		2		3		4	
30. 財務・財政的に恵まれていない。	1		2		3		4	
31. 外国の館との交流に欠けている。	1		2		3		4	
32. 館の使命・目的が明確になっていない。	1		2		3		4	
33. 中・長期的な目標が立てられていない。	1		2		3		4	
34. 評価が実施できていない	1		2		3		4	
35. 評価の結果が活用できていない。	1		2		3		4	
36. 館の運営情報を地域に知らせることができていない。	1		2		3		4	
37. 指定管理者制度の導入が館の活動に影響を及ぼしている。	1		2		3		4	
38. 市町村合併による組織・人員の変化がある（予想される）。	1		2		3		4	
39. 新公益法人制度発足の影響が予想される。	1		2		3		4	
その他、今、貴館が抱えている問題や課題がありましたら、ご記入ください。								

***長い間、ありがとうございました。お手数ですが、12月22日（月）までに、当協会宛、ご返送くださるようお願いいたします。**